

唐池公園がリニューアルオープン！

～魅力アップ！大人も子どもも楽しめる公園へ～

令和4年(2022年)4月1日(金)

箕面市内にある、唐池公園（坊島1丁目）が4月2日（土）にリニューアルオープンします。

幼児から高齢者まで幅広い世代が楽しめるよう、公園を4つのエリアに分けました。アンケート調査で人気の高かった新しい遊具を設置するとともに、遊歩道の整備、トイレの洋式化・バリアフリー化などを行い、より快適に唐池公園をご利用いただけるようになりました。

1. リニューアル概要

箕面市では、公園の魅力アップをめざして「市公園施設長寿命化計画」を策定し、昨年4月から市内公園の老朽化した遊具などを更新するリニューアル工事を順次進めています。

今回、リニューアル第1号となる唐池公園は、幼児から高齢者まで幅広い世代が楽しめるよう4つにエリア分けし、全面リニューアルしました。

(1) 幼児エリア

新しく幼児向けの遊具を3つ設置。1歳～3歳までの幼児が安心して遊べるよう、フェンスで物理的に他のエリアと区別しています。



よじ登ったり、すべったりして遊べるカラフルな山型遊具（ちびっ子マウンテン）などが設置されました。

(2) 小学校低学年エリア

老朽化した木製遊具に代わり、アンケート調査で決定した公園の新たなシンボル遊具となる、大型複合遊具を設置しました。



子どもたちが選んだ公園の新たなシンボル遊具が設置されました。

(3) 小学校高学年エリア

グラウンドはそのまま残し、自由に遊べるスペースにしています。いろいろな乗り方ができるブランコ(複数人で乗れる円盤型)や背もたれ付きのブランコ(インクルーシブル遊具)を設置しました。



いろいろな乗り方ができる
ブランコが新しく設置され、
楽しみ方が増えました。

(4) 多世代エリア

池を囲む遊歩道の段差をなくし、安全に散歩ができるようになりました。また老朽化していたパーゴラ(格子状の日陰棚)やベンチを更新し、車いすに乗ったまま使用できるテーブルを新設しました。

さらに、障害者専用駐車場(1台分)の設置や、トイレの洋式化・バリアフリー化を行うなど、どなたでもより快適に、安心してご利用いただけるようになりました。

2. 唐池公園概要

- ・住所: 坊島1丁目
- ・面積: 12,000 平方メートル
- ・開設: 昭和51年(1976年)



アクセスマップ



園内マップ

3. 令和4年度のリニューアル予定

アンケート調査や公園施設の特性などから、整備する55公園の優先順位、設置する遊具の考え方などを示した「市公園施設長寿命化計画」に基づき、国の交付金などを活用し、遊具の更新を行うなど、順次市内公園のリニューアルを進めていきます。

令和4年度は、夏にリニューアルオープンする箕面西公園をはじめ、山麓公園、皿池公園、西脇公園、芦原公園の計5公園をリニューアルします。

また、桜井公園、牧落公園、杉谷公園、松出公園、止々呂渕公園、当対池公園、芦原公園、計7公園のトイレの洋式化・バリアフリー化も進めていきます。

問い合わせ先
みどりまちづくり部 公園緑地室
TEL 072-724-6749(直通)